

平成28年度

御殿場市原里財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見書

御殿場市監査委員

29御監第158号

平成29年8月23日

御殿場市原里財産区 管理者

御殿場市長 若林洋平様

御殿場市監査委員 鈴木 健

御殿場市監査委員 勝亦 功

平成28年度御殿場市原里財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見の提出について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により審査に付された、平成28年度御殿場市原里財産区特別会計歳入歳出決算及び関係書類を審査したので、次のとおり意見を提出します。

平成28年度御殿場市原里財産区特別会計 歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

- 1 平成28年度御殿場市原里財産区特別会計歳入歳出決算
- 2 実質収支に関する調書
- 3 財産に関する調書

第2 審査の期間

平成29年7月14日から8月22日まで

第3 審査の方法

審査は、決算及び同附属書類が関係法令に準拠して作成されているか、計数が正確に表示されているかを確認し、また、予算の執行状況等について関係職員から説明を聴取し、例月現金出納検査の結果を参考としながら実施した。

第4 審査の結果

決算及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数は正確であると認められた。また、予算の執行についても適正であると認められた。

以下、審査の概要は次のとおりである。

(注記)

- 1 文中に用いる金額は原則として千円単位で表示し、単位未満は基本的には四捨五入した。したがって、合計額または差額が一致しない場合もある。
- 2 表中の金額の単位はその都度表示し、千円単位の場合は単位未満を四捨五入してある。したがって、小計・合計欄が一致しない場合もある。
- 3 文中の比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、構成比率の合計が100になるよう一部調整してある。
また、執行率は 99.95% ~ 99.99% の場合 99.9% としてある。
- 4 各表中の符号等の用法は、次のとおりである。
「 0 . 0 」 … 該当数値はあるが、表示単位未満のもの
「 - 」 … 該当数値がないもの、または数値を表示することが適当でないもの
算出不能なもの、または増減率等の無意味なもの
「 △ 」 … マイナスのもの

I 決算の状況

1 決算総括

本年度の予算執行状況及び決算収支状況を前年度と比較すると、次のとおりである。

予算執行状況及び決算収支状況

(単位:円・%)

区 分		平成 28 年度	平成 27 年度	比較増減	増減率
予 算 額	当 初 予 算 額	1,079,000,000	1,157,000,000	△ 78,000,000	△ 6.7
	補 正 予 算 額	96,024,000	86,909,000	9,115,000	—
	予 算 現 額	1,175,024,000	1,243,909,000	△ 68,885,000	△ 5.5
歳 入	調 定 額	1,175,387,553	1,245,040,412	△ 69,652,859	△ 5.6
	歳 入 決 算 額	1,175,387,553	1,245,040,412	△ 69,652,859	△ 5.6
	対 予 算 現 額 収 入 率	100.0	100.1	△ 0.1	—
	対 調 定 額 収 入 率	100.0	100.0	—	—
	不 納 欠 損 額	0	0	0	—
	収 入 未 済 額	0	0	0	—
歳 出	歳 出 決 算 額	944,622,988	968,287,515	△ 23,664,527	△ 2.4
	執 行 率	80.4	77.8	2.6	—
	翌 年 度 繰 越 額	0	0	0	—
	不 用 額	230,401,012	275,621,485	△ 45,220,473	△ 16.4
収 支	歳 入 歳 出 差 引 額 (形 式 収 支)	230,764,565	276,752,897	△ 45,988,332	△ 16.6
	翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源	0	0	0	—
	実 質 収 支	230,764,565	276,752,897	△ 45,988,332	△ 16.6
	単 年 度 収 支	△ 45,988,332	△ 82,705,074	36,716,742	—

(注) 1 実質収支 = 歳入歳出差引額 - 翌年度へ繰り越すべき財源

2 単年度収支 = 本年度実質収支 - 前年度実質収支

- (1) 本年度の当初予算額は 1,079,000千円で、補正予算額 96,024千円を加えた最終予算額は 1,175,024千円となり、前年度に比べ 68,885千円(5.5%)減少している。
- (2) 決算状況は、歳入総額 1,175,387千円、歳出総額 944,623千円で、歳入歳出差引額(形式収支)は 230,764千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源が皆無のため、実質収支は 230,764千円の黒字となっている。実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は 45,988千円の赤字となっている。

- (3) 歳入決算額は 1,175,387千円で、前年度に比べ 69,653千円(5.6%)減少している。
収入率は、予算現額に対し 100.0%、調定額に対し 100.0%である。

歳入決算額の主なものは、財産貸付収入 878,863千円(構成比 74.8%)、繰越金 276,753千円(同 23.5%)である。

減少した主なものは、繰越金 82,705千円(23.0%)である。

増加した主なものは、基金繰入金 7,941千円(皆増)、損害補償料 3,004千円(78.3%)である。

- ① 基金繰入金が増加したのは、歳入不足を補うため財政調整基金の取り崩しを行ったためである。
- ② 損害補償料が増加したのは、支所前の道路拡幅工事に伴う物件補償料があったためである。

財産貸付収入のうち演習場土地貸付料は 862,918千円で、歳入総額の 73.4%を占めている。

- (4) 歳出決算額は 944,623千円で、前年度に比べ 23,665千円(2.4%)減少している。
執行率は 80.4%で、前年度に比べ 2.6ポイント上回っている。

歳出決算額の主なものは、繰出金 698,959千円(構成比 74.0%)、財産管理費 176,499千円(同 18.7%)である。

減少した主なものは、繰出金 35,598千円(4.8%)である。

増加した主なものは、財産管理費 10,932千円(6.6%)である。

- ① 繰出金が減少したのは、教育部事業繰出金(主に朝日小学校プール改築事業の実施による)が増加したものの、健康福祉部事業繰出金(前年度は森之腰幼稚園園舎増築工事の実施があった)、都市建設部事業繰出金(道路改良事業の減少による)等の減少が上回ったことである。
- ② 財産管理費が増加したのは、財政調整基金元金積立金が皆減となったが、公有財産購入費の増加がこれを上回ったためである。

不用額は 230,401千円で、前年度に比べ 45,220千円(16.4%)減少している。

不用額の主なものは 予備費 157,961千円、財産管理費 40,487千円である。

なお、予備費を除く不用額は 72,440千円で、前年度に比べ 13,167千円(15.4%)減少している。

(5) 市会計への繰出金の状況は、次のとおりである。

市会計への繰出金の状況

(単位:円・%)

区 分	平成 28 年 度	平成 27 年 度	比 較 増 減	増 減 率
市 事 業 関 係	698,959,222	734,046,884	△ 35,087,662	△ 4.8
人 件 費 関 係	22,423,429	21,125,789	1,297,640	6.1
選 挙 関 係	0	510,373	△ 510,373	皆減
合 計	721,382,651	755,683,046	△ 34,300,395	△ 4.5

また、主な市事業関係への繰出金の状況は、次のとおりである。

・企画部関係	800千円
・総務部関係	57,331千円
庁舎東館建設事業	50,000千円
・市民部関係	304,115千円
杉名沢区公民館建設工事	253,135千円
原里地区広場指定管理料	24,000千円
原里地区広場施設管理事業	16,259千円
・健康福祉部関係	20,250千円
・環境水道部関係	200千円
・産業部関係	6,830千円
・都市建設部関係	129,145千円
道路改良事業（道路新設・地域関連道路外）	118,809千円
・教育部関係	154,609千円
地区地域づくり事業	25,183千円
地区教育振興会事業	14,716千円
小・中学校教育コンピュータ整備事業	14,346千円
朝日小学校プール改築事業	76,746千円
・消防本部関係	3,357千円
・会計課関係	36千円
・危機管理課関係	20,965千円
原里火防隊運営事業	20,500千円
・下水道特別会計関係	1,322千円

(6) 予備費（議決予算額 157,961千円）は、本年度の執行はなかった。

II 財産に関する調書

公有財産、物品、基金の状況は、次のとおりである。

1 公有財産

(1) 土地及び建物

(単位: m²・%)

区 分	28年度末現在高	27年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
土 地	5,692,215.36	5,680,700.46	11,514.90	0.2
5 財 産 区 共 有 地 (持 分 1 / 5)	14,203.00	14,203.00	0.00	—
建 物 (非 木 造) (延 面 積)	46.65	46.65	0.00	—

※5財産区共有地は所有権を持分登記しているため、地積の合計に含めない。

① 土地

土地の年度末総面積は 5,692,215.36m²で、新たな土地取得により 12,155.84m²増加し、売払及び寄附により 640.94m²減少したため、差引では前年度に比べ 11,514.90m²(0.2%)増加している。

② 建物

建物(非木造)の年度末総面積は 46.65m²で、年度中の増減はなかった。

(2) 山林

区 分	28年度末現在高	27年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率 (%)	
山 林	所 有 (m ²)	1,118,625.16	1,107,957.16	10,668.00	1.0
	分 収 (m ²)	1,200,603.00	1,200,603.00	0.00	—
	合 計 (m ²)	2,319,228.16	2,308,560.16	10,668.00	0.5
立木の推定蓄積量 (m ³)	36,517.00	36,123.00	394.00	1.1	

① 山林

山林の年度末総面積は 2,319,228.16m²で、前年度に比べ 10,668.00m²(0.5%)増加している。これは主に先述の土地の増減によるものである。

② 立木

立木の推定蓄積量は年度末現在 36,517.00m³で、前年度に比べ 394.00m³(1.1%)増加している。この増加の要因は、先述の土地の増減及び生育による自然増加等である。

(3) 有価証券

(単位:円・%)

区 分	28年度末現在高	27年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
株 券	108,000	108,000	0	—

出資金の年度末現在高は 108千円で、年度中の増減はなかった。

(4) 出資による権利

(単位:円・%)

区 分	28年度末現在高	27年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
御殿場市森林組合出資金	1,200,000	1,200,000	0	—

出資金の年度末現在高は 1,200千円で、年度中の増減はなかった。

2 物 品

(単位:品・%)

区 分	28年度末現在高	27年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
物 品	7	7	0	—

物品は年度末現在 7品で、支所長車 1台及び財産管理用乗用車 1台の更新を行ったが、差引きでは年度中の増減はなかった。

(なお、物品は、取得価格または評価額が100万円以上のものについて集計した。)

3 基 金

(単位:円・%)

区 分	28年度末現在高	27年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
財 政 調 整 基 金	1,692,108,588	1,696,538,742	△ 4,430,154	△ 0.3

基金は財政調整基金で、年度末現在高は 1,692,109千円であり、前年度に比べ 4,430千円(0.3%)の減少となった。この内訳は、基金利子 3,511千円の積み増し及び元金 7,941千円の取り崩しである。

付表 第1表 歳入予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	調 定 額 (B)	収
			金 額 (C)
1 使用料及び手数料	1,000	0	0
1 使用料	1,000	0	0
1 使用料	1,000	0	0
2 財産収入	882,537,000	882,646,392	882,646,392
1 財産運用収入	882,285,000	882,390,292	882,390,292
1 財産貸付収入	878,774,000	878,863,246	878,863,246
2 利子及び配当金	3,511,000	3,527,046	3,527,046
2 財産売払収入	252,000	256,100	256,100
1 不動産売払収入	250,000	256,100	256,100
2 生産物売払収入	1,000	0	0
3 物品売払収入	1,000	0	0
3 繰入金	7,941,000	7,941,000	7,941,000
1 基金繰入金	7,941,000	7,941,000	7,941,000
1 基金繰入金	7,941,000	7,941,000	7,941,000
4 繰越金	276,752,000	276,752,897	276,752,897
1 繰越金	276,752,000	276,752,897	276,752,897
1 繰越金	276,752,000	276,752,897	276,752,897
5 諸収入	7,793,000	8,047,264	8,047,264
1 預金利子	1,000	75,616	75,616
1 預金利子	1,000	75,616	75,616
2 雑入	7,792,000	7,971,648	7,971,648
1 損害補償料	6,819,000	6,839,047	6,839,047
2 雑入	973,000	1,132,601	1,132,601
合 計	1,175,024,000	1,175,387,553	1,175,387,553

(単位:円・%)

入 済 額			不 納 欠 損 額 (D)	収 入 未 済 額 (B-C-D)	予 算 現 額 と 収 入 済 額 の 差 (C-A)
構 成 比	収 入 率				
	対 予 算	対 調 定			
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
75.1	100.0	100.0	0	0	109,392
75.1	100.0	100.0	0	0	105,292
74.8	100.0	100.0	0	0	89,246
0.3	100.5	100.0	0	0	16,046
0.0	101.6	100.0	0	0	4,100
0.0	102.4	100.0	0	0	6,100
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
0.7	100.0	100.0	0	0	0
0.7	100.0	100.0	0	0	0
0.7	100.0	100.0	0	0	0
23.5	100.0	100.0	0	0	897
23.5	100.0	100.0	0	0	897
23.5	100.0	100.0	0	0	897
0.7	103.3	100.0	0	0	254,264
0.0	—	100.0	0	0	74,616
0.0	—	100.0	0	0	74,616
0.7	102.3	100.0	0	0	179,648
0.6	100.3	100.0	0	0	20,047
0.1	116.4	100.0	0	0	159,601
100.0	100.0	100.0	0	0	363,553

付表 第2表 歳出予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	支 出 済 額		
		金 額 (B)	構 成 比	執 行 率
1 議会費	30,003,000	29,622,477	3.1	98.7
1 議会費	30,003,000	29,622,477	3.1	98.7
1 議会費	30,003,000	29,622,477	3.1	98.7
2 総務費	259,643,000	216,041,289	22.9	83.2
1 総務管理費	42,657,000	39,541,883	4.2	92.7
1 一般管理費	42,657,000	39,541,883	4.2	92.7
2 財産管理費	216,986,000	176,499,406	18.7	81.3
1 財産管理費	216,986,000	176,499,406	18.7	81.3
3 諸支出金	727,417,000	698,959,222	74.0	96.1
1 繰出金	727,417,000	698,959,222	74.0	96.1
1 繰出金	727,417,000	698,959,222	74.0	96.1
4 予備費	157,961,000	0	—	—
1 予備費	157,961,000	0	—	—
1 予備費	157,961,000	0	—	—
合 計	1,175,024,000	944,622,988	100.0	80.4

(単位:円・%)

翌年度繰越額 (C)	不 用 額 (A-B-C)	予 算 現 額 と 支 出 済 額 の 差 (A-B)
0	380,523	380,523
0	380,523	380,523
0	380,523	380,523
0	43,601,711	43,601,711
0	3,115,117	3,115,117
0	3,115,117	3,115,117
0	40,486,594	40,486,594
0	40,486,594	40,486,594
0	28,457,778	28,457,778
0	28,457,778	28,457,778
0	28,457,778	28,457,778
0	157,961,000	157,961,000
0	157,961,000	157,961,000
0	157,961,000	157,961,000
0	230,401,012	230,401,012

付表 第3表 歳入決算額前年度比較表

歳入

(単位:円・%)

区 分	平成 28 年 度		平成 27 年 度		比較増減 (A-B)	増減率
	決 算 額 (A)	構成比	決 算 額 (B)	構成比		
1 使用料及び手数料	0	—	0	—	0	—
1 使用料	0	—	0	—	0	—
1 使用料	0	—	0	—	0	—
2 財産収入	882,646,392	75.1	880,140,942	70.7	2,505,450	0.3
1 財産運用収入	882,390,292	75.1	879,568,553	70.7	2,821,739	0.3
1 財産貸付収入	878,863,246	74.8	876,379,842	70.4	2,483,404	0.3
2 利子及び配当金	3,527,046	0.3	3,188,711	0.3	338,335	10.6
2 財産売払収入	256,100	0.0	572,389	0	△ 316,289	△ 55.3
1 不動産売払収入	256,100	0.0	0	—	256,100	皆増
2 生産物売払収入	0	—	229,099	0	△ 229,099	皆減
3 物品売払収入	0	—	343,290	0	△ 343,290	皆減
3 繰入金	7,941,000	0.7	0	—	7,941,000	皆増
1 基金繰入金	7,941,000	0.7	0	—	7,941,000	皆増
1 基金繰入金	7,941,000	0.7	0	—	7,941,000	皆増
4 繰越金	276,752,897	23.5	359,457,971	28.9	△ 82,705,074	△ 23.0
1 繰越金	276,752,897	23.5	359,457,971	28.9	△ 82,705,074	△ 23.0
1 繰越金	276,752,897	23.5	359,457,971	28.9	△ 82,705,074	△ 23.0
5 諸収入	8,047,264	0.7	5,441,499	0.4	2,605,765	47.9
1 預金利子	75,616	0.0	413,478	0.0	△ 337,862	△ 81.7
1 預金利子	75,616	0.0	413,478	0.0	△ 337,862	△ 81.7
2 雑入	7,971,648	0.7	5,028,021	0.4	2,943,627	58.5
1 損害補償料	6,839,047	0.6	3,834,989	0.3	3,004,058	78.3
2 雑入	1,132,601	0.1	1,193,032	0.1	△ 60,431	△ 5.1
合 計	1,175,387,553	100.0	1,245,040,412	100.0	△ 69,652,859	△ 5.6

付表 第4表 歳出決算額前年度比較表

歳出

(単位:円・%)

区 分	平成 28 年 度		平成 27 年 度		比較増減 (A-B)	増減率
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比		
1 議会費	29,622,477	3.1	27,682,614	2.8	1,939,863	7.0
1 議会費	29,622,477	3.1	27,682,614	2.8	1,939,863	7.0
1 議会費	29,622,477	3.1	27,682,614	2.8	1,939,863	7.0
2 総務費	216,041,289	22.9	206,047,644	21.3	9,993,645	4.9
1 総務管理費	39,541,883	4.2	40,479,774	4.2	△ 937,891	△ 2.3
1 一般管理費	39,541,883	4.2	40,479,774	4.2	△ 937,891	△ 2.3
2 財産管理費	176,499,406	18.7	165,567,870	17.1	10,931,536	6.6
1 財産管理費	176,499,406	18.7	165,567,870	17.1	10,931,536	6.6
3 諸支出金	698,959,222	74.0	734,557,257	75.9	△ 35,598,035	△ 4.8
1 繰出金	698,959,222	74.0	734,557,257	75.9	△ 35,598,035	△ 4.8
1 繰出金	698,959,222	74.0	734,557,257	75.9	△ 35,598,035	△ 4.8
4 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
合 計	944,622,988	100.0	968,287,515	100.0	△ 23,664,527	△ 2.4